清流の国ぎふ花き振興計画　施策体系（案）

資料３

目　　的　「岐阜県花きの振興に関する条例」の理念を具現化

基本目標　花で彩り心豊かな暮らしを育む「清流の国ぎふ」づくり

計画期間　令和３年度～令和７年度

目指す姿
- ○ 花き産業界と異業種業界が一体となったコンソーシアム構築による花きの魅力発信と新たな需要創出
- ○ アフターコロナ（Withコロナ）時代を見据えた花の活用促進
- ○ SDGsが目指す未来志向の社会における花と緑のまちづくり

推進施策

〔５本柱〕	〔推進施策〕	〔主な取組〕
花き文化の振興	花き文化の伝承・継承	・花の活用促進に向けた地域活動の展開 ・ライフスタイルに合わせた花飾りの提案
	新たな花き文化の創造	・若年層を中心とした新たな花き文化の創出（花いけバトルの開催）
	花きの効果効用の普及	・花の効果効用を活用した花のある暮らしの提案
園芸福祉の推進	若年層への活動の普及・拡大	・福祉系大学等と連携した新たな園芸福祉の展開
	活動の地域・施設の拡大	・活動地域・施設のマッチングによる高齢者の活躍の場づくり ・園芸福祉を支える人材の育成 ・コロナ禍に対応したリモートによる活動展開
花育の推進	家庭での花飾りの推進	・家族で楽しめる花飾りの提案
	小中学校での花育の推進	・小中学校における花や緑に親しむ機会の創出
	地域における花育の推進	・地域コミュニティにおける花育の普及
花き産業の振興	高品質・安定生産の推進	・(仮称)花と緑の振興センターを中核とした花き産業振興 ・栽培技術の高度化と栽培管理の省力化 ・地球温暖化に対応した技術開発 ・災害に強い施設・設備への高度化
	花き品種等の研究開発の促進	・岐阜県のオンリーワン品種育成 ・花の機能性成分の活用など新たな活用拡大に向けた研究促進
	流通・販売体制の強化	・マーケットインの商品開発 【ｺﾝｿｰｼｱﾑ】 ・SNS等を活用したマーケティング ・withコロナ時代にも対応した販売体制の整備 ・海外への情報発信と輸出拡大
	園芸を支える多様な人材の育成	・花き業界を支える中核的担い手育成（担い手育成支援施設の設置） ・園芸業界にはばたく人材の育成（国際園芸アカデミー教育の充実）
花きの活用促進	地域資源を活用した花きの需要拡大	・（仮称）花と緑の振興コンソーシアムを中核とした需要促進 ・観光地や玄関口となる駅での花きの魅力発信【ｺﾝｿｰｼｱﾑ】 ・美濃焼や美濃和紙等とコラボした商品づくり【ｺﾝｿｰｼｱﾑ】
	日常生活における花きの活用促進	・花と緑を活用した魅力的なまちづくり【ｺﾝｿｰｼｱﾑ】 ・花のある暮らしの提案による活用促進【ｺﾝｿｰｼｱﾑ】

〔目標指標〕

指標1
- 癒しの空間づくりに取組んだ企業数　１００社／５年間

指標2
- 園芸福祉活動の参加者数　1,000人/５年間

指標3
- 園芸福祉サポーター数　500人（R7）

指標4
- 地域と連携した花育教室の参加者数　10,000人/5年間

指標5
- 花き産出額　７０億円（R7）

指標6
- 花き種苗登録（出願）数　７品種/5年間

指標7
- マーケットインの商品開発　10商品/5年間

指標8
- 花き輸出額　１億円（R7）

指標9
- 国際園芸アカデミー連携協定締結先との取組数　２００取組/5年間

指標10
- コンソーシアムにおける連携開発事例　２０事例/5年間